

平成18年11月13日

報道機関各位

東北大学東北アジア研究センター

東北大学 東北アジア研究センター公開講演会
「地の底を覗いて見えるアジアの横顔」 石油と地雷

下記のとおり、公開講演会を開催いたしますので、お知らせします。

<概要>

中国、ロシアなど東北アジアの国々では地下資源開発が急速に進んでおり、我が国のエネルギー政策にも大きな影響を与えています。地下に埋蔵される石油、鉱物資源や地下水を捜すために、人工地震や電気・電波を利用した物理探査技術が利用されています。一方、アフガニスタン、カンボジアなどで負の地下資源とも言える地雷に多くの住民が苦しんでいます。東北アジア研究センターでは物理探査技術を応用し、地雷除去のための国際貢献をめざした研究活動を行っています。本講演会では地中を探査する技術を紹介し、石油探査と地雷除去という2つの研究現場で私たちが接してきたアジアの一面を紹介します。

記

開催日時：平成18年12月2日（土） 14:30～16:30

開催場所：仙台国際センター白樺1 入場無料 通訳つき

講演1 地底の宝「石油」を捜す技術：中国東北部での油田開発

劉 財（吉林大学 教授、東北大学東北アジア研究センター 客員教授）

講演2 悪魔の兵器「地雷」除去への道：アフガニスタン、カンボジアでの活動

佐藤 源之（東北大学東北アジア研究センター 教授）

（お問い合わせ先）

東北大学東北アジア研究センター

担当： 佐藤研 佐藤 Tel. 022-795-6075

国際交流担当 徳田 Tel. 022-795-3139

E-mail: sato@cneas.tohoku.ac.jp

<http://www.cneas.tohoku.ac.jp/jap/overall/kouenkai061202.htm>